

狭い通路もスイスイ走行！  
小回りの効く小型配膳ロボット

小型配膳ロボット

# KEENON T8

利用シーン



飲食店



クリニック



## 製品の特徴



親しみやすい  
豊かな表情と音声案内

大人から子どもまで  
幅広い年代のお客さまに人気。  
DFAオリジナルのアザラシ顔と  
音声で「～ゴマ！」と喋ります。



狭い通路も  
スイスイ走行

最小通過幅は55cm。  
狭い場所でも止まることなく  
走行可能です。  
コンパクトかつスリムで  
邪魔になりません。



取り間違いを防止する  
便利な機能

トレーセンサーを搭載し  
料理や荷物が受け取られたかを  
自動で認識します。  
取り間違い注意機能も備え  
安心してお使いいただけます。



1回の充電で  
8～10時間稼働

店舗での利用を想定し  
5時間の充電で8～10時間の  
連続稼働に耐えます。  
充電が少なくなると自動で  
充電ステーションに戻ります。

## 基本機能

- 呼び出し機能
- バースデーモード
- 発話音声の変更
- 落下防止
- 自動充電機能



## 製品スペック

製品寸法 (cm)	38.4×46.8×111.0	稼働時間	8~10時間
本体重量	38kg	充電時間	5時間
最大積載容量	30kg (1,2段目5kg/3段目10kg)	最大走行速度	1.0m/s (調整可能)
最小通過幅	55cm		
トレイ数	2		
トレイサイズ (cm)	38.3×34.2		

KEENON T8の動画はこちらからチェック▶



## 導入事例

### 飲食 山田うどん食堂さま



- 人手不足で、特に21時台はスタッフが集まらず時短営業を余儀なくされる
- 約2.8kgの料理を2つ分、両手で運ぶためスタッフへの負担が大きい
- 1日あたり100回分の配膳をロボットが代替
- スタッフからは「身体が楽になった」「ロボットを手放したくない」との声が挙がっている

### クリニック 医療法人望月眼科さま



- カルテが滞留してしまい患者さまの待ち時間が課題
- 1日200名以上の患者対応でカルテ運搬と記録業務を両立させる負担が大きい
- カルテが診察室に滞留せずスムーズに会計の案内が可能になり、待ち時間の短縮に繋がる
- カルテを運ぶ手間が減り、身体的にも精神的にも負荷が軽減

## ロボット導入No.1のDFA Robotics<sup>※1</sup>

ロボットやデジタルが苦手な場合でも、3,500台以上<sup>※2</sup>の豊富な導入実績をもつDFAだから安心。DFAは補助金申請サポートも行っているため、コスト面で導入を諦めていた施設さまも、まずはお気軽にお問い合わせください。

### 01

#### 豊富なラインナップ

全国約3,500台以上を導入支援してきた実績をもとに、施設要件やご希望の使い方に合わせて、国内外のロボットメーカーの中から最適な機体をご提案いたします。

### 02

#### 伴走支援

導入目的に合わせて、ロボットで取得できるデータや、場合によっては、パートナー企業とも連携し、効果の可視化と、最適なオペレーションをご提案し、施設での定着まで伴走いたします。

### 03

#### 手厚いサポート

貴重な労働力となったロボットが「止まらない・止めない」ために、全国約140ヶ所以上の保守拠点から、オンサイト/リモートで迅速かつ正確な機体保守およびメンテナンスを実現しています。

※1 Pudu Robotics社2022年日本国内販売数「BellaBotベストセラー賞」「代理店最優秀賞」受賞 ※2 2024年9月時点